

いちご株式会社に対する 「サステナビリティ・リンク・ローン」の実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治、以下「みずほ銀行」）は、いちご株式会社（代表執行役社長：長谷川 拓磨、以下「いちご」）に対して、サステナビリティ・リンク・ローンのバイラテラル方式及び、みずほ銀行がアレンジャーとなるシンジケーション方式（以下「本件」）の契約を締結し、本日、融資を実行しました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の CSR 戦略と連携したサステナビリティ目標を設定し、金利等の借入条件をサステナビリティ目標達成に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを付与し、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長の促進・支援を目指すものです。

本件は、サステナビリティ目標として「2025 年までに事業活動で消費する電力を 100%再生可能エネルギーにする」ものと定め、その達成に応じて金利条件が変動するインセンティブを付与しています。

なお、本件は、株式会社格付投資情報センター（R&I）から、ローン・マーケット・アソシエーション等が定めたサステナビリティ・リンク・ローン原則への適合性と設定した目標の合理性について第三者意見（※1）を取得しています。

いちごは、不動産業における環境への負荷を事業上の重要な課題と認識しており、建物の長寿命化により「100 年不動産」を目指す心築（しんちく）事業を軸として、サステナブルな社会の実現に向けた取り組みを行っています。

本件は、「サステナブルインフラ企業」として、いちごが行う不動産業界の変革への挑戦を支援するものです。

〈みずほ〉は、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。総合金融グループとしての知見を活かし、ファイナンスやコンサルティング機能を通じて、お客さまの企業価値向上や SDGs 達成に貢献していくとともに、多様なソリューションの開発・提供に積極的に取り組んでいきます。

＜本件の概要＞

ロ ー ン ①：バイラテラル方式

融 資 先：いちご株式会社

金 額：90 億円

資 金 使 途：事業資金

契約締結日：2021 年 12 月 17 日

実 行 日：2021 年 12 月 17 日

契 約 期 間：10 年

ロ ー ン ②：シンジケーション方式

融 資 先：いちご株式会社

金 額：40 億円

資 金 使 途：事業資金

契約締結日：2021 年 12 月 17 日

実 行 日：2021 年 12 月 17 日

契 約 期 間：7 年

アレンジャー：株式会社みずほ銀行

貸 付 人：朝日信用金庫、滋賀銀行、静岡銀行、広島銀行、福邦銀行
みずほ銀行（五十音順）

※1：株式会社格付投資情報センター(R&I)による評価レポートをご参照下さい
(<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>)

以 上